

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(米代川水系米代川) ヨネシロガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	オオダテ ネゲト イケナイ 秋田県大館市根下戸地先、池内地先		
事業費	600,000 (千円)	国 費	600,000 (千円)
内容	令和7年8月20日からの豪雨により、護岸の崩壊及び袋詰玉石の流出が発生した。次期出水により洗掘が進行し堤防が決壊するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工及び根固工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、護岸工等を実施する。

【位置図】

秋田県



【断面図】

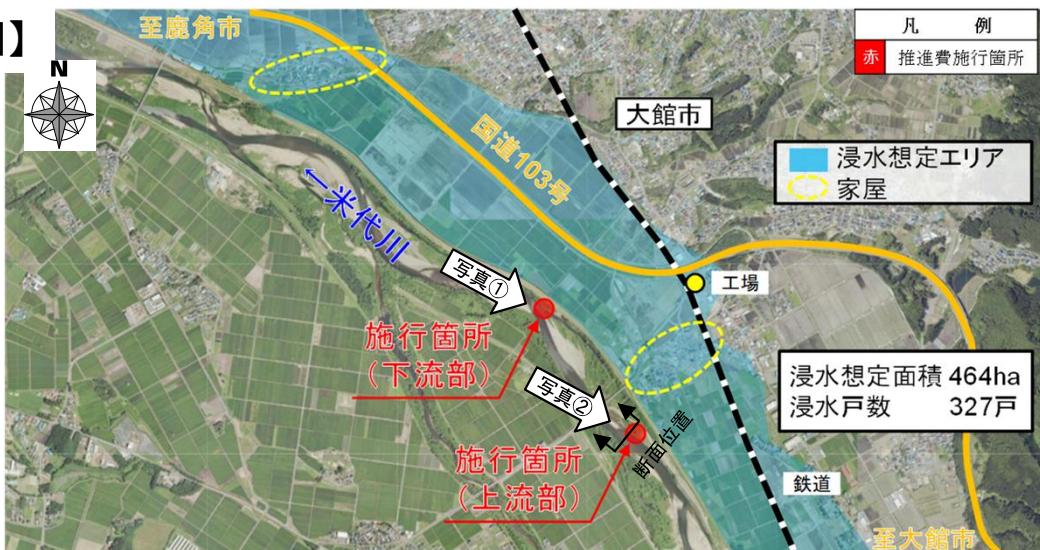
根固工

被災前

護岸工

被災後

【平面図】



【写真①】



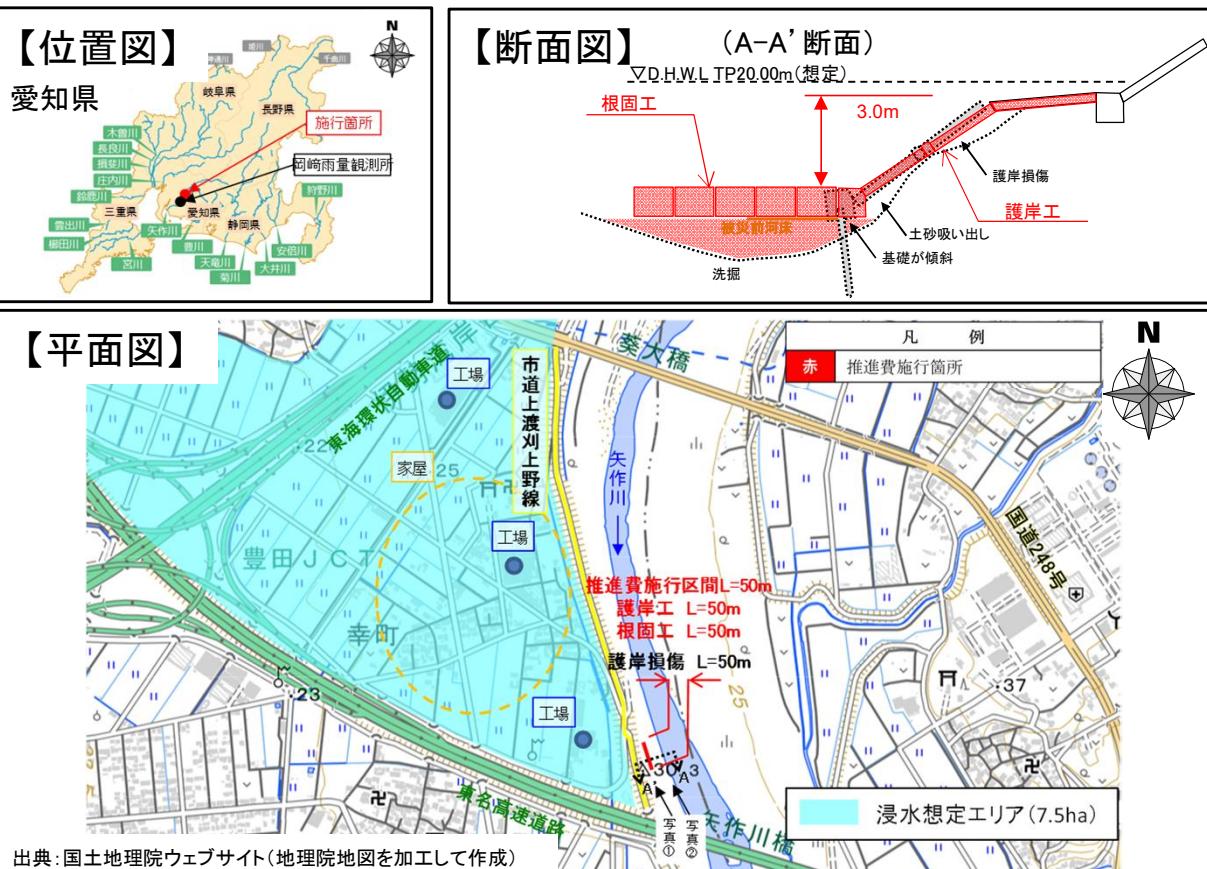
【写真②】



(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(矢作川水系矢作川) ヤハギガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	トヨタ ハイツチョウ 愛知県豊田市配津町地先		
事業費	150,000 (千円)	国 費	150,000 (千円)
内容	令和7年9月4日からの豪雨により、護岸の損傷が発生した。次期出水により護岸損傷が進行した場合、護岸が崩壊し堤防が決壊するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工及び根固工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

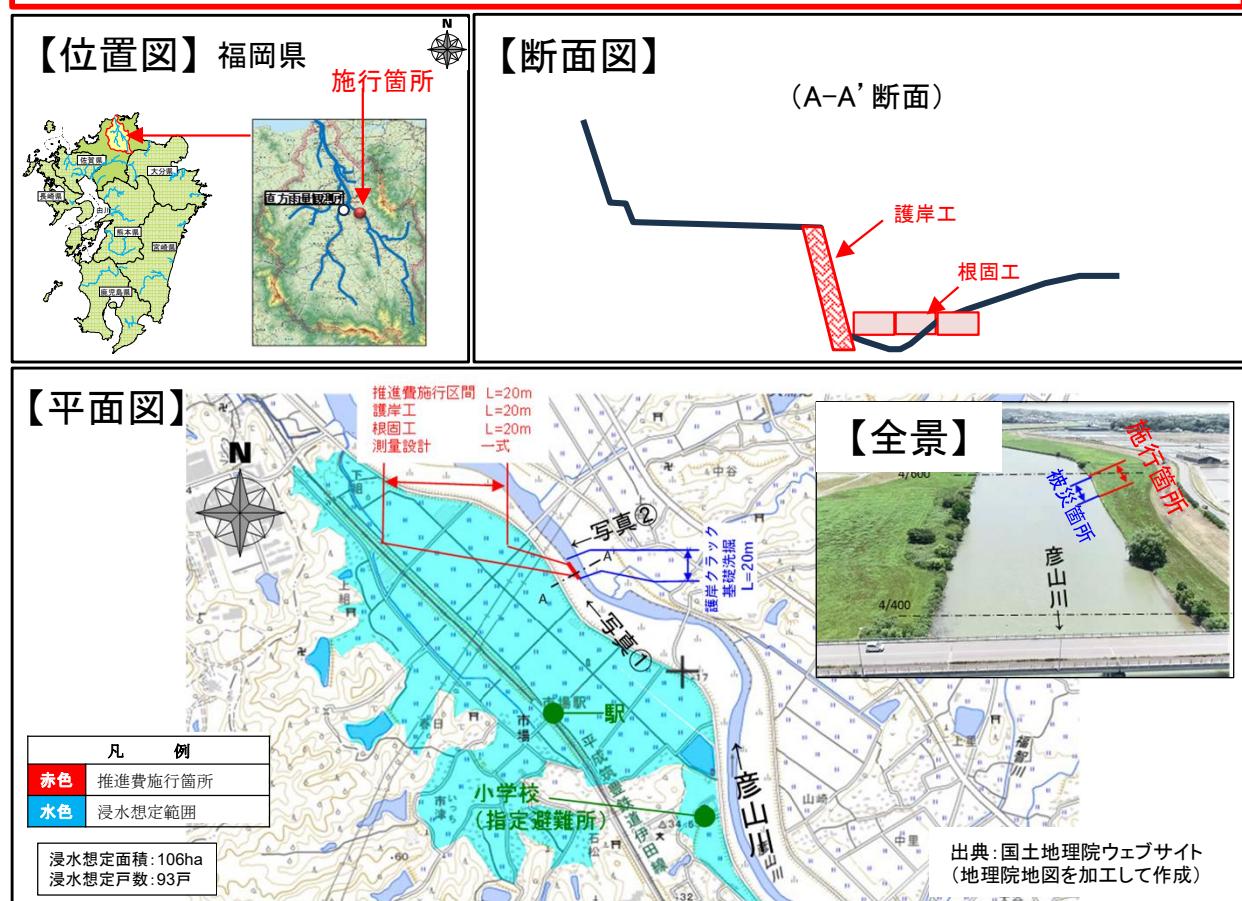
令和7年9月の豪雨により被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、護岸工等を実施する。



(3) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(遠賀川水系彦山川) オンガガワ ヒコサンガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	タガワ フクチマチ イチバ 福岡県田川郡福智町市場地先		
事業費	55,800 (千円)	国 費	55,800 (千円)
内容	令和7年8月9日からの豪雨により、護岸の損傷が発生した。次期出水により護岸損傷が進行した場合、護岸が崩壊し堤防が決壊するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工及び根固工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

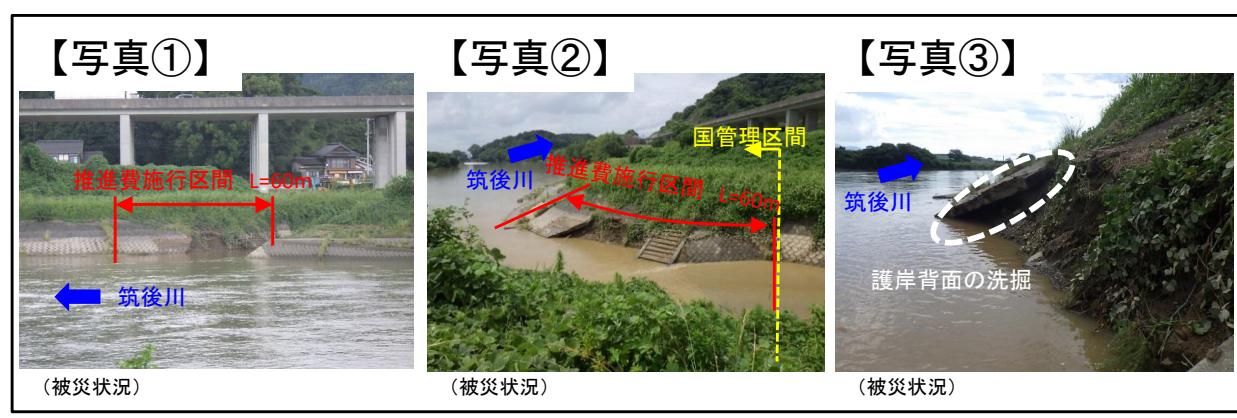
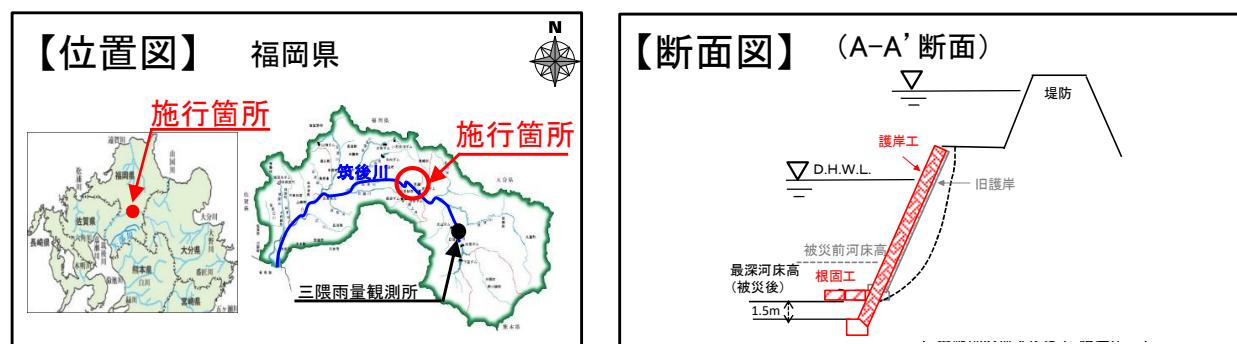
令和7年8月の豪雨により被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、護岸工等を実施する。



(4) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(筑後川水系筑後川) チクゴガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	アサクラ ハキシワ 福岡県朝倉市杷木志波地先		
事業費	80,000 (千円)	国 費	80,000 (千円)
内容	令和7年8月10日からの豪雨により、低水護岸の損壊が発生した。次期出水により護岸損壊が進行した場合、堤防が決壊するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工及び根固工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、護岸工等を実施する。



(5) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(川内川水系川内川) センダイガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	サツマセンダイ ミヤザトチョウ 鹿児島県薩摩川内市宮里町地先		
事業費	153,000 (千円)	国 費	153,000 (千円)
内容	令和7年8月7日からの豪雨により、護岸の損傷が発生した。次期出水により護岸損傷が進行した場合、堤防が決壊するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工及び根固工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、護岸工等を実施する。

【位置図】鹿児島県



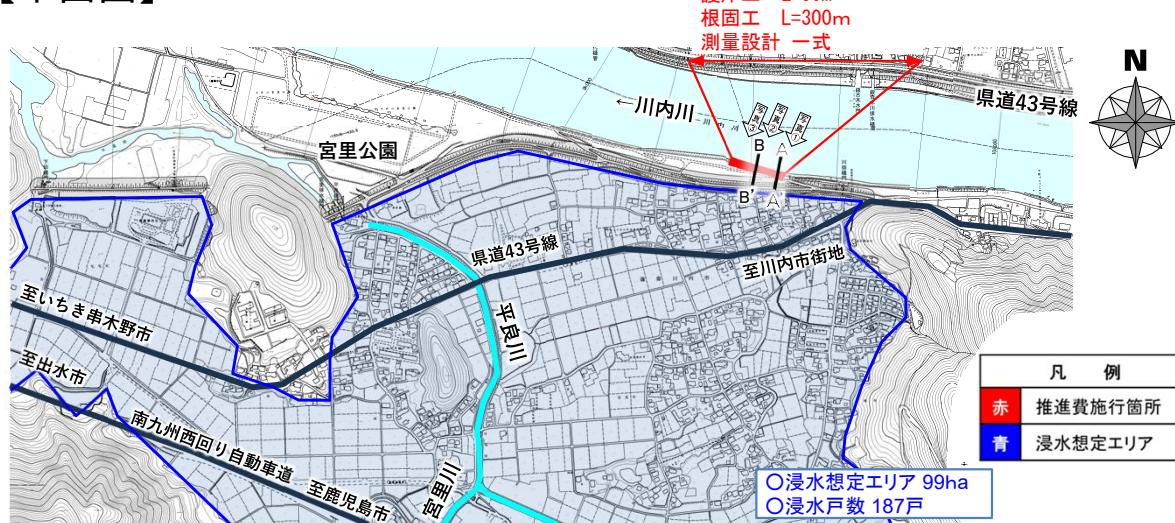
【断面図】

(A-A' 断面)

(B-B' 断面)



【平面図】



【写真①】



【写真②】



【写真③】



(6) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

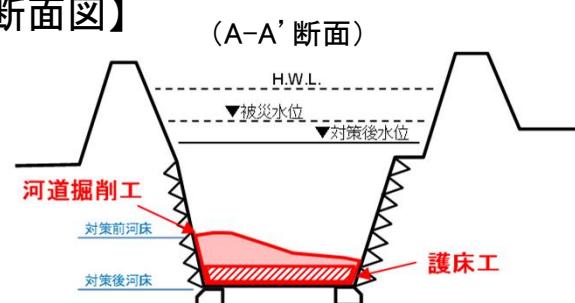
事業名	河川改修事業(遠賀川水系犬鳴川) オンガガワ イヌナキガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	ミヤワカ ミヤタ カナマル 福岡県宮若市宮田・金丸地先		
事業費	412,000 (千円)	国 費	412,000 (千円)
内容	令和7年8月9日からの豪雨により、遠賀川水系犬鳴川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に河道掘削工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生したことから、再度災害防止として、河道掘削工等を実施する。

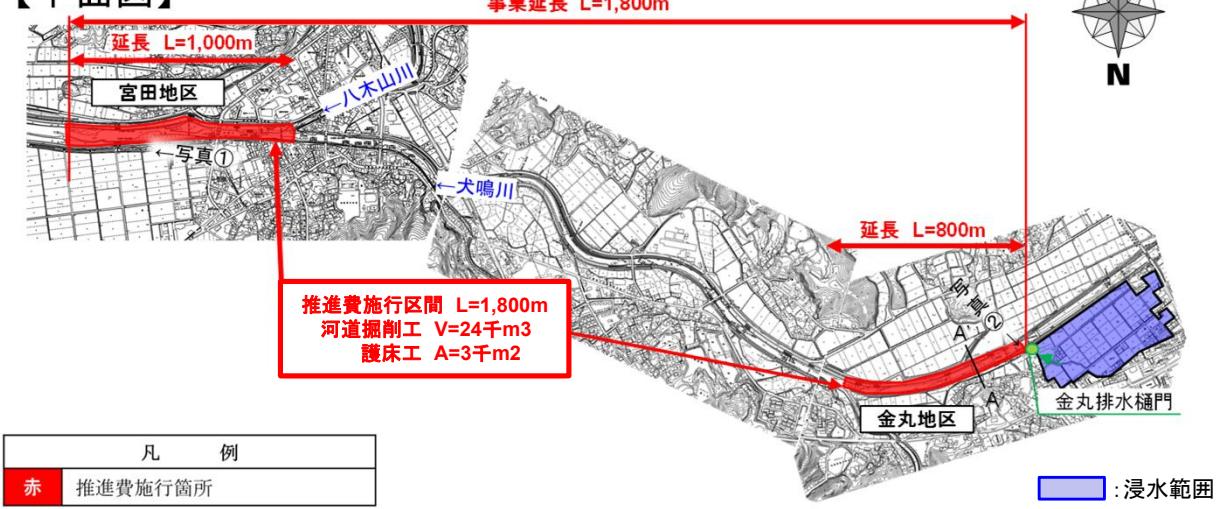
【位置図】 福岡県



【断面図】



【平面図】



【写真①】



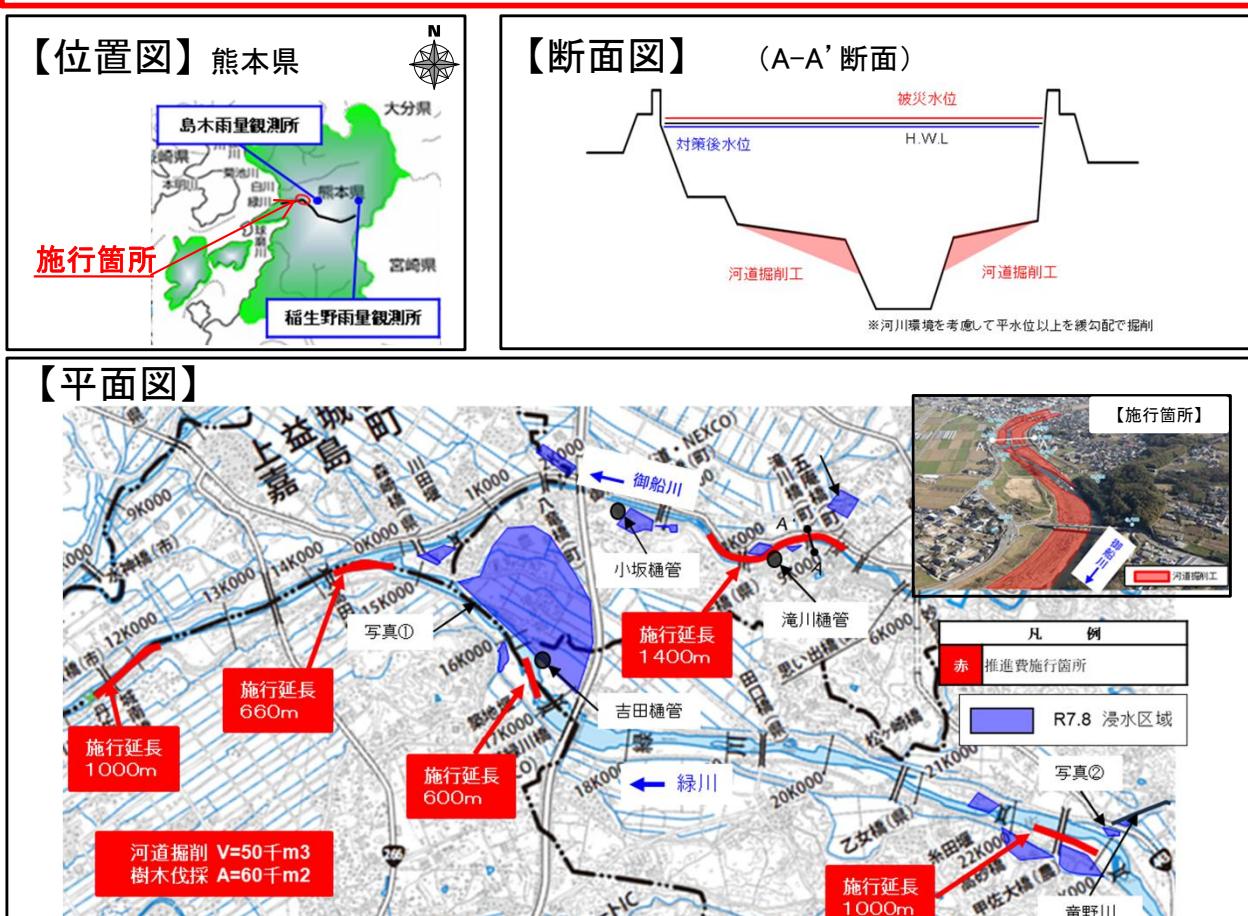
【写真②】



(7) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(緑川水系緑川・御船川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	クマモト ミナミ ジョウナン 熊本県熊本市南区城南地先外		
事業費	620,000 (千円)	国 費	620,000 (千円)
内容	令和7年8月10日からの豪雨により、緑川水系緑川及び御船川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に河道掘削工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生したことから、再度災害防止として、河道掘削工等を実施する。



(8) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

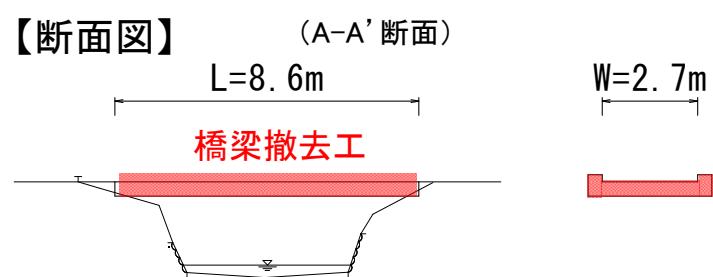
事業名	大規模特定河川事業(小矢部川水系谷内川)		
事業主体	富山県		
施行地	タカオカ フクオカマチ アカマル 富山県高岡市福岡町赤丸地先		
事業費	5,000 (千円)	国 費	2,500 (千円)
内容	令和7年8月6日からの豪雨により、小矢部川水系谷内川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に橋梁撤去工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生した箇所に対し、再度災害防止として、橋梁撤去工を実施する。

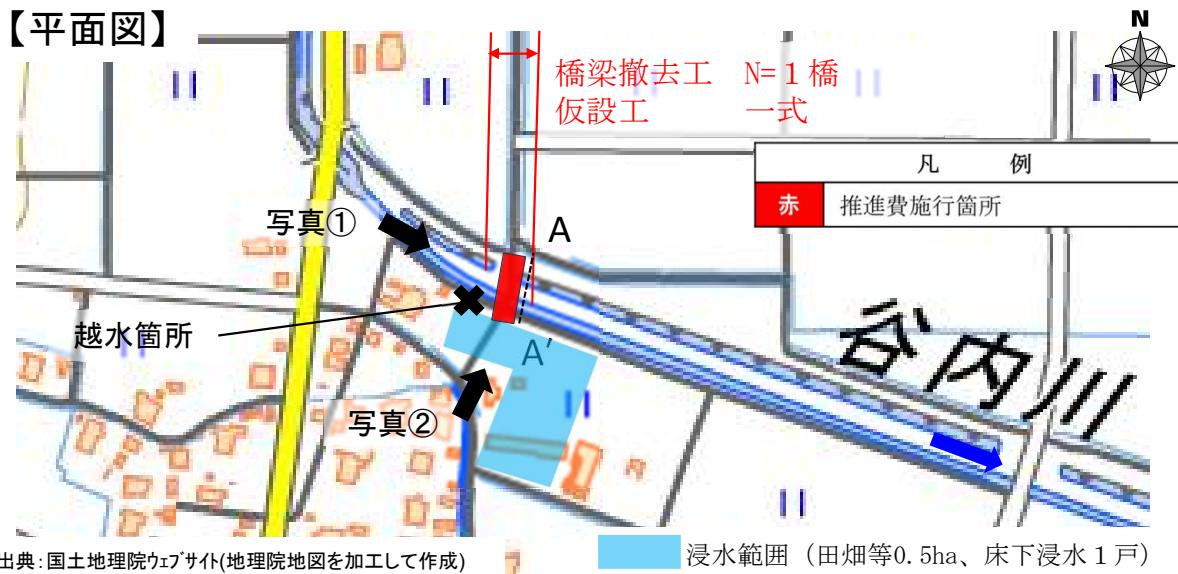
【位置図】



【断面図】



【平面図】



【写真①】



令和7年8月7日撮影(洪水時の状況)

【写真②】



令和7年9月4日撮影

(9) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	防災・安全交付金事業(小矢部川水系黒石川) オヤベガワ クロイシガワ		
交付金計画名	総合的な治水対策の推進(防災・安全)		
事業主体	富山県		
施行地	タカオカ フクオカマチ ホンリョウ 富山県高岡市福岡町本領地先		
事業費	10,000 (千円)	国 費	5,000 (千円)
内容	令和7年8月6日からの豪雨により、小矢部川水系黒石川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に橋梁撤去工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生した箇所に対し、再度災害防止として、橋梁撤去工を実施する。

【位置図】

富山県
施行箇所
小矢部土木
雨量観測所

出典:国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

【断面図】

(A-A' 断面)

L=15.35m

W=1.9m

橋梁撤去工

【平面図】

出典:国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

推進費施行区間L=2m
橋梁撤去工 N=1 橋
仮設工 一式
溢水箇所
写真① 写真②

A

A'

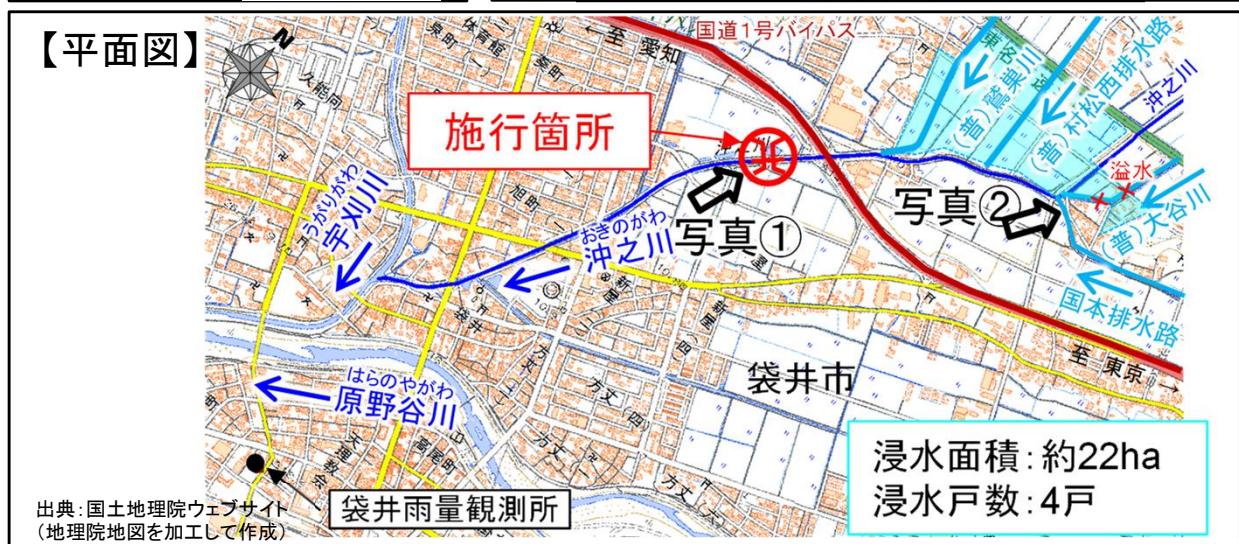
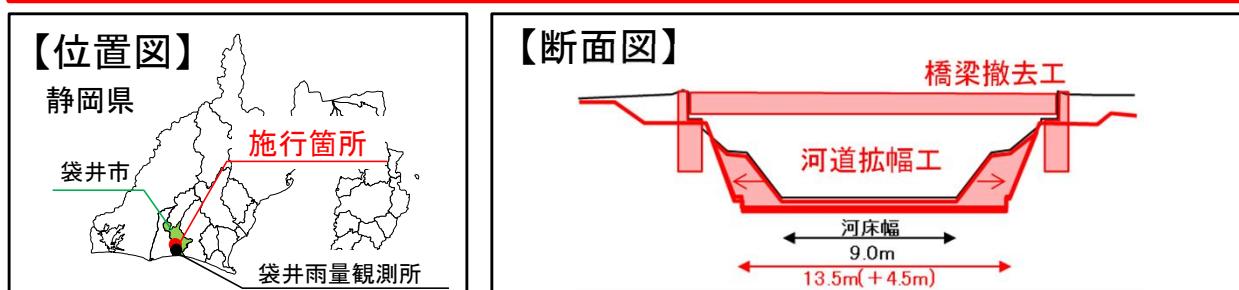
II

<p

(10) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	防災・安全交付金事業(太田川水系沖之川) オオタガワ オキノガワ		
交付金計画名	静岡県における「美しく、強く、しなやかな“ふじのくに”の川づくり」の推進 (防災・安全)		
事業主体	静岡県		
施行地	フクロイ クニモト 静岡県袋井市国本地先		
事業費	80,000 (千円)	国費	40,000 (千円)
内容	令和7年9月5日からの豪雨により、太田川水系沖之川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に橋梁撤去工及び河道拡幅工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年9月の豪雨により浸水被害が発生したことに対し、再度災害防止として、橋梁撤去工を実施する。



(11) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

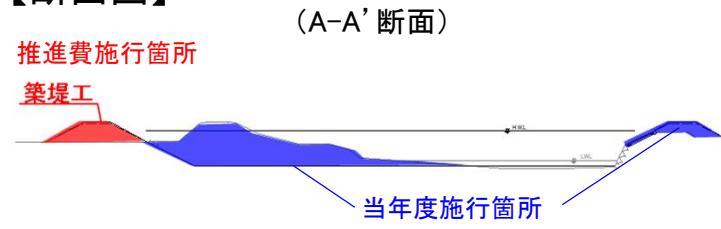
事業名	防災・安全交付金事業(大淀川水系庄内川) オオヨドガワ ショウナイガワ		
交付金計画名	鹿児島県全域における総合的な浸水対策と土砂災害対策の推進 (防災・安全)		
事業主体	鹿児島県		
施行地	ソオ タカラベチョウナカタニ 鹿児島県曾於市財部町中谷地先	国	費
事業費	20,000 (千円)	国 費	10,000 (千円)
内容	令和7年8月7日からの豪雨により、大淀川水系庄内川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に築堤工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生した箇所に対し、再度災害防止として、築堤工を実施する。

【位置図】



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



(12) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

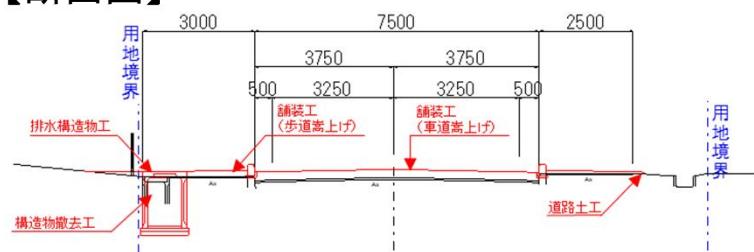
事業名	道路維持管理事業(一般国道7号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	キタアキタ ツヅレコ 秋田県北秋田市綴子地先		
事業費	200,000 (千円)	国 費	200,000 (千円)
内容	令和7年8月19日からの豪雨の影響で一般国道7号において路面冠水により通行止めが生じた。今後、同規模の豪雨が発生した場合は、再度通行止めが発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に路面冠水対策を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和7年8月の豪雨により冠水被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、舗装工等を実施する。

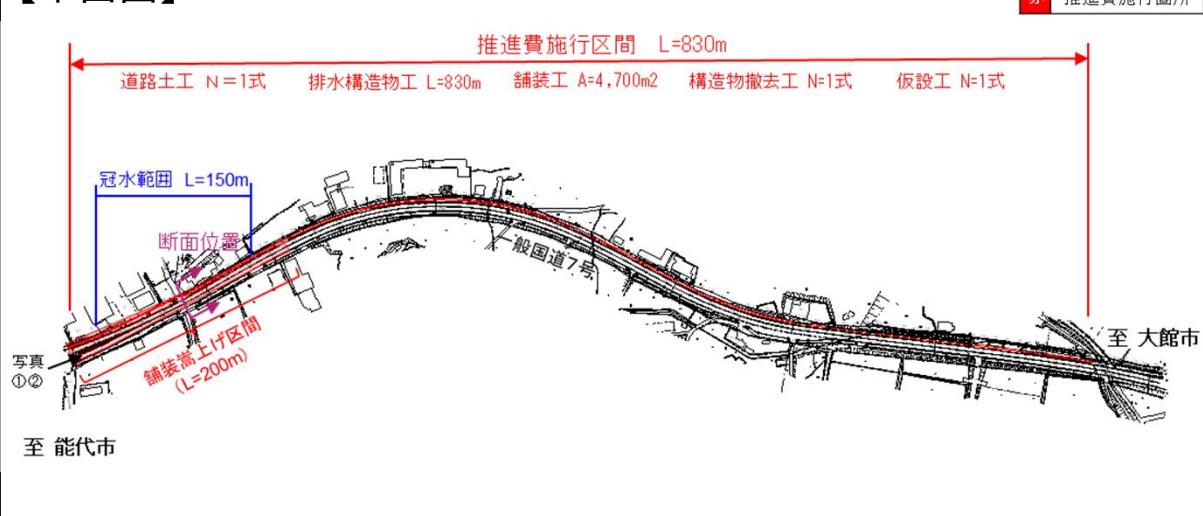
【位置図】秋田県



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



(道路冠水の状況)

(13) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道135号)		
事業主体	静岡県		
施行地	カモ ヒガシイズチョウ ナラモト 静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本地先		
事業費	100,000 (千円)	国 費	50,000 (千円)
内容	令和7年6月30日、降雨の影響により崖崩れが発生した。今後の降雨等により再度法面崩壊が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的にアンカー付法枠工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

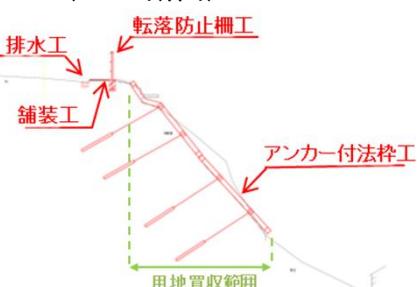
令和7年6月に崖崩れが発生した箇所に対し、再度災害防止として、アンカー付法枠工等を実施する。

【位置図】

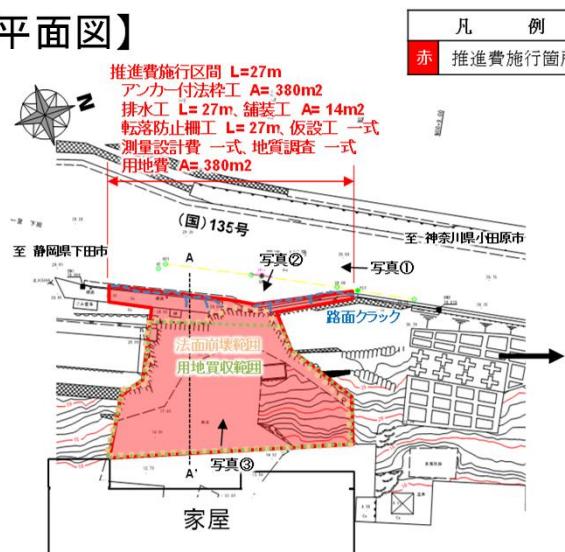


【断面図】

(A-A' 断面)



【平面図】



【写真①】



令和7年6月30日撮影

【写真②】



【写真③】



(14) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

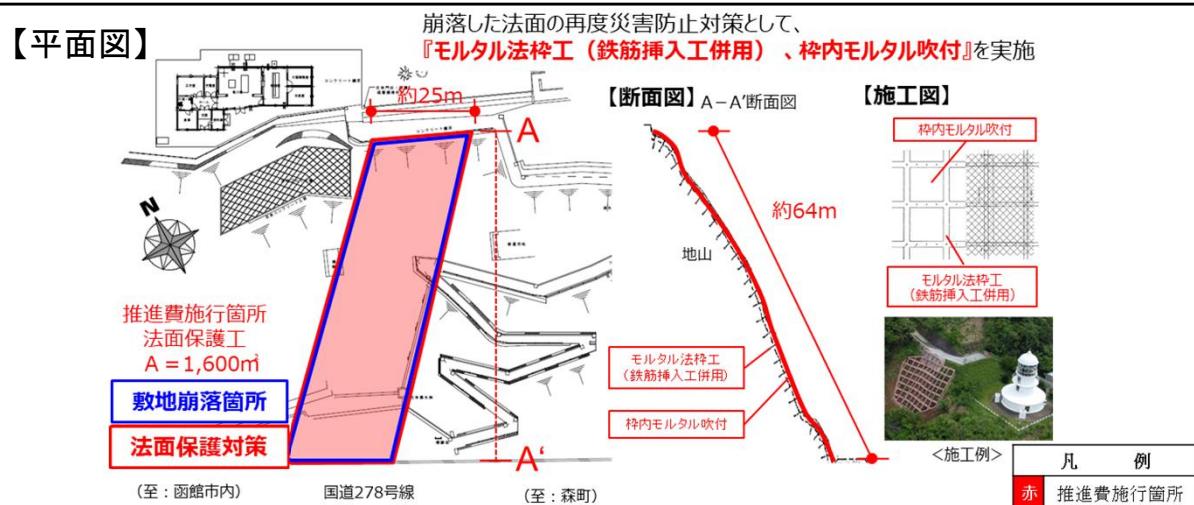
事業名	船舶交通安全基盤整備事業(汐首岬) シオクビミサキ		
事業主体	海上保安庁		
施行地	ハコダテ シオクビチョウ 北海道函館市汐首町		
事業費	300,000 (千円)	国 費	300,000 (千円)
内容	令和7年9月1日、豪雨の影響により敷地が崩落した。今後の降雨により同様の被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に法面保護対策を実施し、灯台の継続的な運用を維持し、船舶交通の安全を確保する。		

令和7年9月の豪雨により敷地崩落を受けた箇所に対し、再度災害防止として、法面保護対策を実施する。

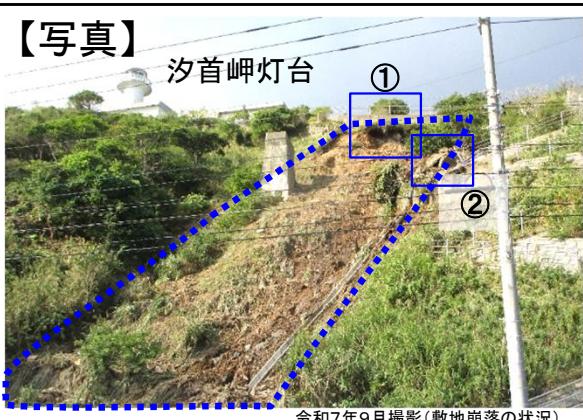
【位置図】



【平面図】



【写真】



【写真①】



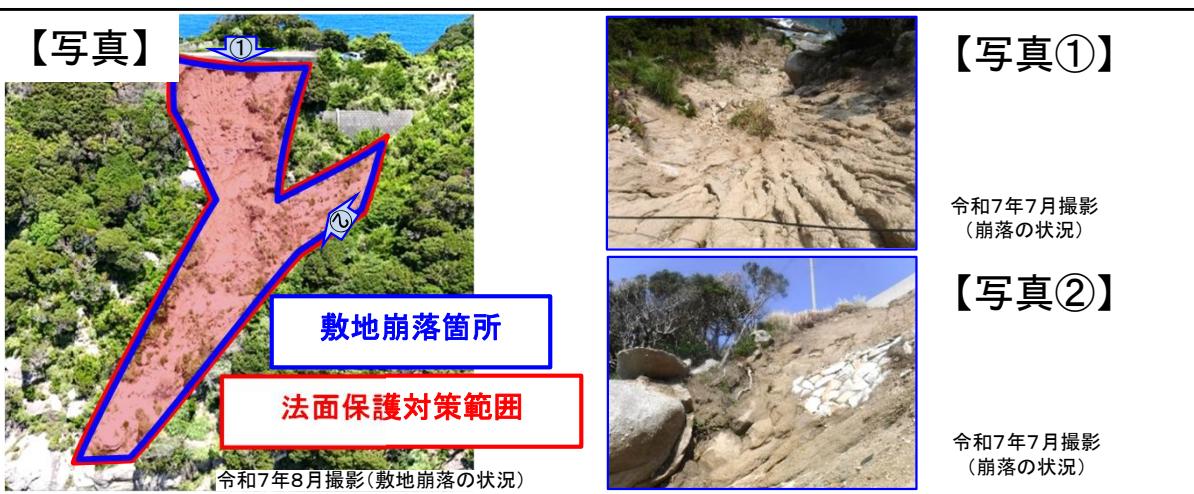
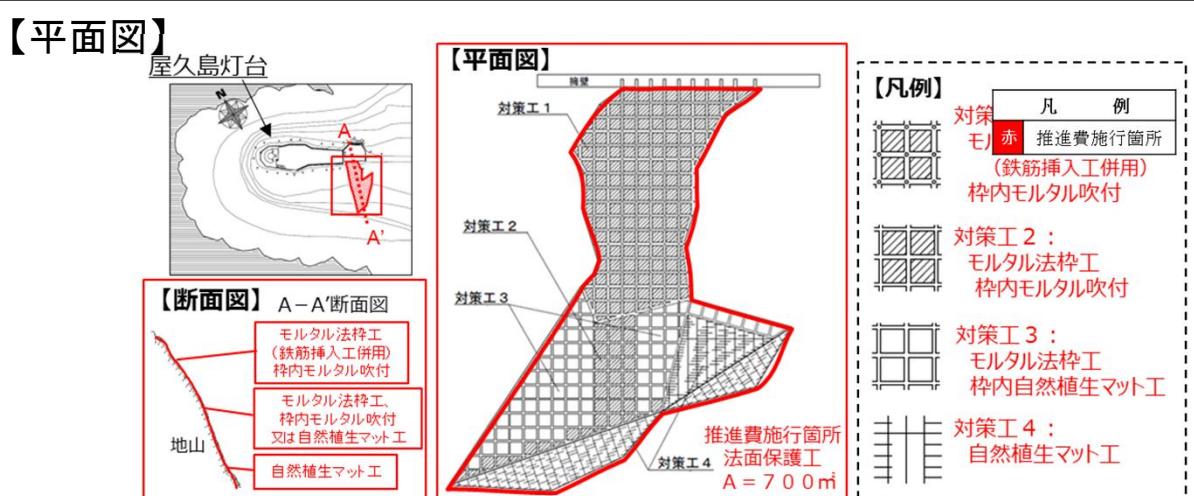
【写真②】



(15) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	船舶交通安全基盤整備事業(屋久島) ヤクシマ		
事業主体	海上保安庁		
施行地	クマゲ ヤクシマチョウ ナガタ セギリ 鹿児島県熊毛郡屋久島町永田字瀬切		
事業費	95,000 (千円)	国 費	95,000 (千円)
内容	令和7年3月27日、豪雨の影響により敷地が崩落した。今後の降雨により同様の被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に法面保護対策を実施し、灯台の継続的な運用を維持し、船舶交通の安全を確保する。		

令和7年3月の豪雨により敷地崩落を受けた箇所に対し、再度災害防止として、法面保護対策を実施する。



(16) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	船舶交通安全基盤整備事業(浦賀水道航路) ウラガ スイドウ コウロ		
事業主体	海上保安庁		
施行地	ヨコハマ ツルミ オウギシマ 神奈川県横浜市鶴見区扇島		
事業費	198,000 (千円)	国 費	198,000 (千円)
内容	令和7年9月に落雷により信号所機器が損傷した。損傷により船舶の航行状況が把握できず港内交通管制業務に支障を来していることから、推進費を活用して緊急的な機器の復旧及び避雷対策を実施することにより、信号所の継続的な運用を維持し、船舶交通の安全を確保する。		

令和7年9月の落雷により信号所機器が損傷したことに対し、再度災害防止として、避雷対策等の整備を実施する。

【位置図】

【施工箇所】
鶴見信号所

【被害状況】

レーダー装置
(制御部、伝送部)の故障

監視制御
端局装置の故障

レーダー装置
(送受信部)の故障

【施工内容】

凡 例	
赤	推進費施工箇所

※ 機器イメージ
(左:避雷針、右上:SPD、右下:耐雷トランス)

【避雷針等設置工】

避雷設備 ※避雷針増設(2本→4本)
(避雷針、機器用SPD、耐雷トランス)

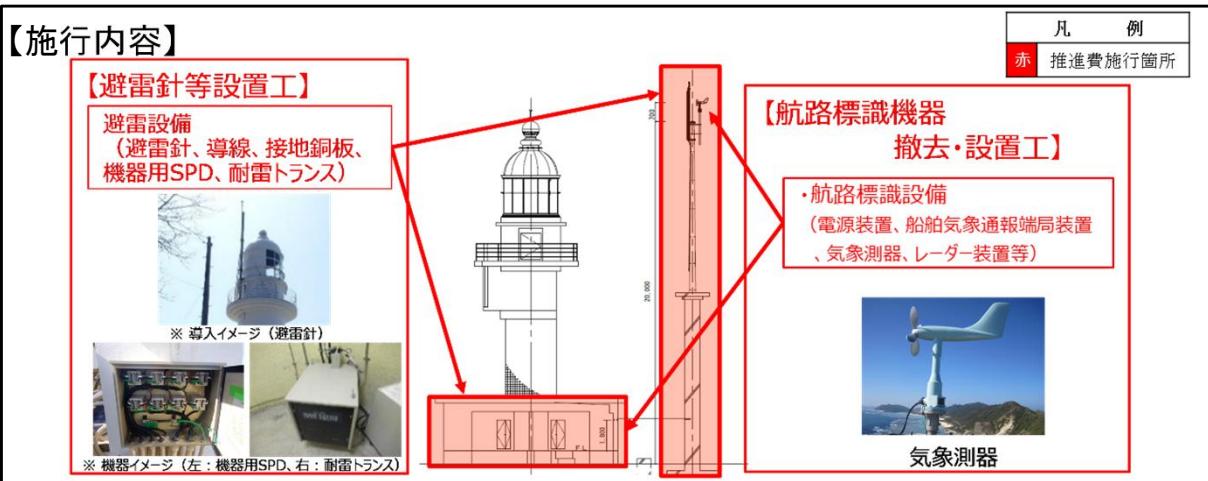
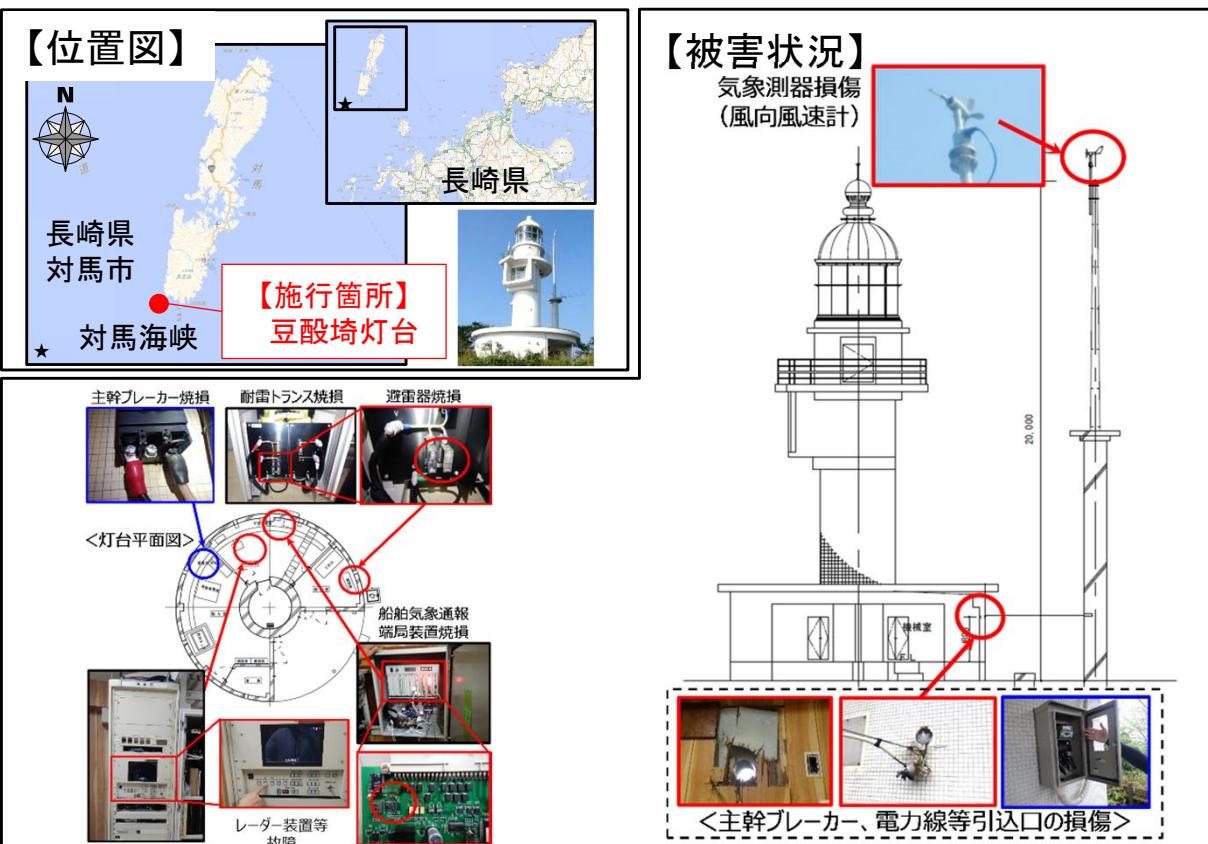
【信号所機器撤去・設置工】

信号所設備
(レーダー装置(送受信部、制御部、
伝送部)、監視制御端局装置)

(17) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	船舶交通安全基盤整備事業(豆酸埼)		
事業主体	海上保安庁		
施行地	ツシマ イヅハラマチ ツツ 長崎県対馬市厳原町豆酸		
事業費	111,000 (千円)	国 費	111,000 (千円)
内容	令和7年8月の落雷により航路標識の機器が損傷した。損傷により対馬海峡を航行する船舶の安全な航行に支障を来していることから、推進費を活用して緊急的に復旧及び避雷対策を実施することにより、航路標識(灯台)の適切な運用を維持し、船舶交通の安全を確保する。		

令和7年9月の落雷により航路標識機器が損傷したことに対し、再度災害防止として、避雷対策等の整備を実施する。



(18) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	船舶交通安全基盤整備事業(一湊) イッソウ		
事業主体	海上保安庁		
施行地	クマゲ ヤクシマチョウ イッソウ ヤハズヤマ 鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊字矢筈山		
事業費	7,000 (千円)	国 費	7,000 (千円)
内容	令和7年9月の落雷により航路標識の機器が損傷した。損傷により大隅海峡を航行する船舶の安全な航行に支障を来していることから、推進費を活用して緊急的に復旧及び避雷対策を実施することにより、航路標識(灯台)の適切な運用を維持し、船舶交通の安全を確保する。		

令和7年9月の落雷により航路標識機器が損傷したことに対し、再度災害防止として、避雷対策等の整備を実施する。

【位置図】

鹿児島県

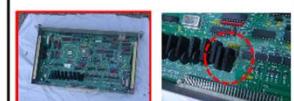


【被害状況】

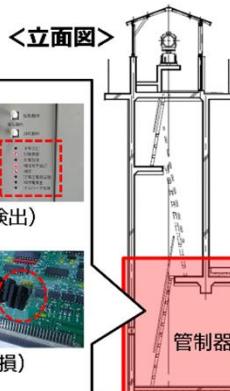
<立面図>



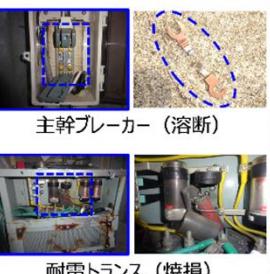
管制器（アラーム検出）



管制器（基板焼損）



【施行箇所】 一湊灯台



主幹ブレーカー（溶断）



耐雷トランジス（焼損）

<主幹ブレーカー、耐雷トランジスの焼損>

【施行内容】

<立面図、平面図>

凡 例

赤 推進費施行箇所

【避雷針等設置工】

避雷設備
(避雷針、導線、接地
銅板、機器用SPD)



※導入イメージ（避雷針）
※機器イメージ（機器用SPD）

【航路標識機器撤去・設置工】



航路標識設備（灯器、管制器）



【電源改修工】

航路標識設備（太陽光パネル、蓄電池）



太陽光パネル 蓄電池

(19) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	船舶交通安全基盤整備事業(平安名崎)		
事業主体	海上保安庁		
施行地	ミヤコジマ ホラ ヘンナ 沖縄県宮古島市字保良平安名		
事業費	91,000 (千円)	国 費	91,000 (千円)
内容	令和7年7月の落雷により航路標識の機器が損傷した。損傷により平安名崎岬沖を航行する船舶の安全な航行に支障を来していることから、推進費を活用して緊急的に復旧及び避雷対策を実施することにより、航路標識(灯台)の適切な運用を維持し、船舶交通の安全を確保する。		

令和7年7月の落雷により航路標識機器が損傷したことに対し、再度災害防止として、避雷対策等の整備を実施する。

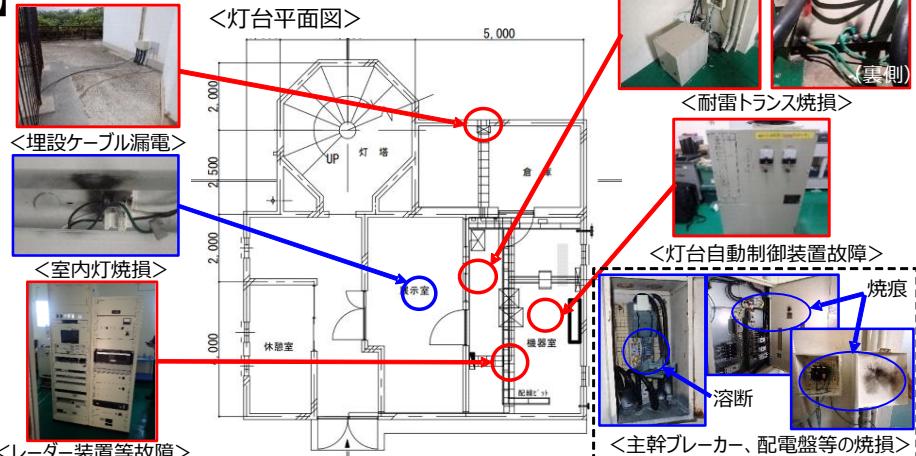
【位置図】



【施工箇所】
平安名崎灯台



【被害状況】



【施工内容】

凡 例
赤 推進費施工箇所

【避雷針等設置工】

避雷設備
(避雷針、導線、接地銅板、機器用SPD、耐雷トランジスト)



※ 機器イメージ (左: 機器用SPD、右: 耐雷トランジスト)
※ 入出力イメージ (避雷針)

【航路標識機器撤去・設置工】

航路標識設備
(灯器、灯台制御器、ライブカメラ、レーダー装置、埋設ケーブル等)



灯器設置イメージ